# TOKIO MARINE Topics (物流関連速報)

## （続報） ハリケーン・ハービーが米テキサス州を直撃し停滞

TOKIO MARINE NICHIDO
東京海上日動火災保険株式会社
（2017 年 8 月 29 日）

昨日 8 月 28 日号にてお伝えした大型ハリケーン・ハービーによる大規模な洪水被害につきまして、現地では現在も深刻な状況が続いております。本号では、続報として現地の様子をお伝えいたします。

### 1. 現地の被害状況

歴史的豪雨となると予想されるハリケーン・ハービーは米南部テキサス州に 25 日夜に上陸しました。熱帯低気圧に変わった現在もなお停滞し強い雨と風をもたらし、猛威をふるっています。米国立気象局は、25 日からの降雨量は約 127cm（50 インチ）を記録したと発表しています。また、9 人の死亡が確認されたと報じられており、現在も避難や救助活動が続いております。

### 2. ハービーの影響

ハービーによる影響で、主要道路は冠水し通行できない状況であり、州政府は避難や救助活動が終わるまで緊急時以外は道路を使用しないよう呼びかけています。

弊社現地駐在員によれば、ヒューストン市内は壊滅的な状況であり、周辺地域では無数の場所で洪水被害が発生しているため、週明けから 29 日まで現地オフィスは臨時休業中とのことです。今回影響を受けた地域にある企業も同様に出社が困難にある状況である可能性が高く、貨物や財物の被害状況は不明です。

幸いにも現時点ではヒューストン港の被害は少ないと報じられていますが、周辺の主要道路が使用できないためアクセスができない状態であり、安全が確認できるまで閉鎖される予定です。その他の港でも今のところ大きな被害は確認されておりません。ヒューストン近郊の鉄道については、数日間使用できない状況が続く見通しです。

また、ヒューストンの主要空港、ジョージ・ブッシュ・インターコンチネンタル空港とウィリアム・P・ホビー空港は周辺道路の冠水のため、無期限に閉鎖されています。

今後 31 日まで豪雨が続く予報ですので、被害は益々悪化する見込みです。被害状況の最新情報が入りましたら、続報いたします。

### 3. 弊社にてご契約の貨物に損害があった場合のお問い合わせ先

万一、ハービーに関わる事故があった場合には、下記の弊社クレーム代理店、弊社コマーシャル損害部または営業課までご連絡頂けますようお願い致します。

Tokio Marine Claims Service, Inc. (Los Angeles)
800 East Colorado Boulevard Pasadena, California 91101, U.S.A
Tel:(888)868-1870
Fax:(626)796-5232
代表アドレス:cargo@tmclaimsservice.com

◇◆◇◆◇◆